

富士 IP IN カセット CC-VI

【形状・構造及び原理等】

＜形状・構造＞

コンピュータドラジオグラフィに使用する富士 IP IN カセット CC-VI です。カセットにあらかじめイメージングプレートを装填したものです。イメージングプレートには、富士イメージングプレート ST-VI を使用しています。カセットには、富士 IP カセット CC を使用しています。

このカセットには、バーコード窓があるタイプとないタイプがあります。

また、各タイプには画質向上用の鉛板があります。ただし、15×30 タイプには画質向上用の鉛板があるものがないものがあります。

【使用目的又は効果】

IP IN カセットはエックス線撮影に使用します。エックス線撮影によって、カセットに装填されているイメージングプレートにエックス線画像を蓄積記録します。記録したエックス線画像は富士コンピュータドラジオグラフィで読み取り、デジタル信号に変換して出力します。この信号が画像記録装置に送られることにより、エックス線画像診断に使用できる写真フィルムが出力されます。また、この信号は画像表示装置等に送られることにより、エックス線画像の確認に使用できます。

【使用方法等】

エックス線撮影 1 回ごとに、IP1 枚（カセット 1 枚）を使用します。ただし、多層断層同時撮影やワンショットエネルギーサブトラクション処理の場合は複数枚を使用します。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- 1) 粘膜や血液などの体液が、カセットに直接触れないようにすること。
感染のおそれがあります。
- 2) 水などのかからない場所で使用すること。
- 3) IP IN カセットは気圧、温度、湿度、風通し、日光、紫外線、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所で使用すること。また、撮影前後は撮影室内などの各種放射線があたる場所に一時置きをしないこと。
- 4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所で使用しないこと。
- 5) イメージングプレートおよびカセットは使用状況、使用環境によって適宜クリーニングすること。また、カセットやイメージングプレートに付着した汚れや異物は、画像で確認すること。
イメージングプレートの表面やカセットのフロント板に汚れ、異物が付着したまま使用すると、読影に影響のある画像が出力される懸念があります。また、カセットの汚れや付着した異物は目視で見えにくい場合があります。
- 6) カセットは無水エタノールでクリーニングすること。ただし、無水エタノールを大量に使用しないこと、また必要以上にクリーニングしないこと。また、他のクリーニング剤を使用しないこと。
プラスチック部分が変色することがあります。また、内部の部材が剥がれたり、外れたりすることがあります。
- 7) IP IN カセットは、専用の富士コンピュータドラジオグラフィに使用すること。

- 8) イメージングプレートに折れ、キズ、変形などが発生したり、変色が生じたりした場合は、新品のイメージングプレートに交換すること。
- 9) イメージングプレートのクリーニングは次の方法で行うこと。
 - (1) クリーニングは直射日光の当たらない場所で行うこと。
 - (2) クリーニングする場合は、キズつけたり、変形させたりしないように注意すること。
 - (3) クリーニングは、綿製不織布やガーゼなどの柔らかい布で軽く拭くこと。
 - (4) 水で湿らせ汚れを拭き取ることは絶対にしないこと。
- 10) 高エネルギー用に使用するイメージングプレートは、他の一般撮影に使用するイメージングプレートと混在しないこと。
- 11) カセット内部に無水エタノールなどの液体や、ピンなどの異物が入らないようにすること。
- 12) カセットを分解しないこと。
- 13) イメージングプレートおよびカセットを廃棄する場合は、産業廃棄物となるため、必ず地方自治体の条例・規則に従い、許可を得た産業廃棄物処分業者に廃棄を委託すること。
- 14) IP IN カセットは落下させたり、折り曲げたり、強い衝撃を与えたりすると変形または破損することがあるので、ていねいに扱うこと。
- 15) 落下させたり、折り曲げたり、強い衝撃を与えた場合はイメージングプレートに破損がないか確認すること。
- 16) イメージングプレートの装填および取り出し時に、イメージングプレートの蛍光面やカセット内部の部品を損傷したり、汚したりすることのないように注意すること。
- 17) カセットのフロント板に傷、汚れをつけないこと。
エックス線画像に影響が出る場合があります。
- 18) バーコード窓を汚したり、傷つけたりしないこと。
バーコードが読み取れなくなる場合があります。

使用上の注意の詳細は、取扱説明書を参照してください。
富士コンピュータドラジオグラフィの取扱説明書も参照してください。

【保管方法及び有効期間等】

- 1) 貯蔵・保管方法
 - (1) イメージングプレートおよびカセットは水などのかからない場所に保管してください。
 - (2) イメージングプレートおよびカセットは高温多湿やほこりの多い場所、直射日光が当たる場所、強い紫外線を含む各種放射線の当たる場所を避けて保管してください。
また、荷重をかけて変形させないでください。
 - (3) カセットラック、ポータブル撮影装置の収納ラックは鋭利な突起などがない物を使用してください。
- 2) 動作保証条件
IP IN カセットは、下記の環境条件を守って使用してください。
保管時 温度：0℃～33℃
湿度：10%RH～80%RH（結露なきこと）
冬季など乾燥しすぎる場合は加湿してください。
- 3) 有効使用期間
3 年〔自己認証（当社データによる。）〕
（但し、指定された使用環境において標準的な頻度で使用され、指定の保守点検と定期交換部品・消耗品の交換をした場合の年数であり、使用状況によっては異なる場合がある）

【保守・点検に係る事項】

保守・点検に係る事項は、取扱説明書を参照してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：富士フイルム株式会社

電話番号：0120-771669

* 販売業者：富士フイルム メディカル株式会社

電話番号：0570-02-7007（ナビダイヤル）